



各位

会社名 株式会社ミクシィ
 代表者名 代表取締役社長 木村 弘毅
 (コード:2121 東証第一部)
 問合せ先 取締役 CFO 大澤 弘之
 (電話番号:03-6897-9500)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、昨年11月5日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1)2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	105,000 ~110,000	6,000 ~9,000	2,000 ~5,000	2,000 ~5,000	2,500 ~4,000	33.69 ~53.90
今回修正予想(B)	112,000 ~115,000	14,000 ~15,000	10,000 ~11,000	10,000 ~11,000	8,500 ~9,000	115.40 ~122.19
増減額(B-A)	7,000 ~5,000	8,000 ~6,000	8,000 ~6,000	8,000 ~6,000	6,000 ~5,000	81.71 ~68.29
増減率(%)	6.7 ~4.5	133.3 ~66.7	400.0 ~120.0	400.0 ~120.0	240.0 ~125.0	242.5 ~126.7
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	119,319	27,117	22,928	23,019	15,692	208.24

(2)修正の理由

下期におきまして、スポーツセグメントでは、TIPSTARでマーケティング戦略の見直しを行い、TVCMや還元施策の効率化などコスト削減を実施。また、よりユーザーに楽しんでいただけるようプロダクトの改善も継続して行うことで、収益性の向上に努めてまいりました。

デジタルエンターテインメントセグメントのモンスターストライクでは、10月の8周年のイベントや、年末年始に向けて、コラボやイベント等、積極的な施策を実施してまいりました。

その結果、TIPSTARではマーケティングコスト等の最適化を前倒しで実施したことにより、下期で約10億円のコスト削減の見通しが立ちました。また、モンスターストライクの売上におきましては第3四半期においてARPUが回復、第4四半期においても足元の業績が好調に推移している他、引き続きイベントやコラボを計画しております。費用面におきましては、下期を通じて広告宣伝の効率化も進んでいることや、新作タイトルの

リリースが来期となることから業績の上方修正をいたしております。

これらを勘案した結果、昨年 11 月 5 日に修正した通期連結業績予想を改めて上方修正いたしました。なお、レンジの要素につきましては主にモンスターストライクにおいてイベントやコラボの売上による変化を想定しております。

業績の詳細につきましては、当社 HP に掲載いたします決算説明会資料 P19、20、21 をご覧ください。

なお、配当につきましては、連結配当性向 20%又は株主資本配当率(DOE)5%を目安に行う事を基本方針としております。今期におきましては、DOE5%を目安にしており、期初計画の年間配当金 110 円(中間配当 55 円含む)から変更はありません。

※本資料の業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因の変化により、予想と異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

以上